

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/デザイン科学域/造形科学域 : /Academic Field of Design/Academic Field of Architecture and Design	年次/Year	/3年次/3年次 : /3rd Year/3rd Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture/Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/後学期/後学期 : /Second term/Second term
分類/Category	// : //	曜日時限/Day & Period	/火 1-2 : /Tue.1-2

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	13122101			
科目番号 /Course Number	13160071			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	演習 : Practicum			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	伝統建築演習 : Studio in Traditional Japanese Architecture			
担当教員名 / Instructor(s)	/清水 重敦/登谷 伸宏/松田 剛佐/中山 利恵/MARTINEZ,Alejandro : SHIMIZU Shigeatsu/TOYA Nobuhiro/MATSUDA Kosuke/NAKAYAMA Rie/MARTINEZ,Alejandro			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
		○	○	
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code	B_DA4420			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	伝統的建造物の遺構や修理工事現場を見学し、日本建築の構造、意匠、技法の特質を具体的に教授する。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	日本建築の様式とそこに発揮された技術を理解する 木造建築の特質を理解する 伝統建築の保存のための技術を理解し習得する
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	神社建築の成立と展開	宇治上神社、宇治神社
	英		
2	日	寺院建築の伽藍（1）	薬師寺、唐招提寺
	英		
3	日	寺院建築の伽藍（2）	妙心寺
	英		
4	日	寺院建築の伽藍（3）	大報恩寺本
	英		
5	日	書院造の構造と意匠（1）	園城寺客殿など
	英		
6	日	書院造の構造と意匠（2）	西本願寺対面所、白書院など
	英		
7	日	数寄屋建築の構造と意匠（1）	曼殊院など
	英		
8	日	数寄屋建築の構造と意匠（2）	伏見稻荷大社御茶屋など
	英		
9	日	数寄屋建築の構造と意匠（3）	玉林院南明庵など
	英		
10	日	近世の京町家	滝沢家住宅、田中家住宅など
	英		
11	日	日本建築の修理技術と修復・復原技法（1）	文化財建造物修理工事現場
	英		
12	日	日本建築の修理技術と修復・復原技法（2）	文化財建造物修理工事現場
	英		
13	日	日本建築の修理技術と修復・復原技法（3）	文化財建造物修理工事現場
	英		
14	日	日本建築の修理技術と修復・復原技法（4）	文化財建造物修理工事現場
	英		
15	日	日本建築の修理技術と修復・復原技法（5）	文化財建造物修理工事現場
	英		

履修条件 Prerequisite(s)	
日	特に無し
英	

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	「日本建築史」の単位を修得していることが望ましい
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	プリント配布
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy	

日	見学後に毎回レポートの提出を課す。出席およびレポートの提出状況を勘案した上で、各回の見学会のテーマについて、およそ60パーセント以上の理解をもって合格とする。
英	

留意事項等 Point to consider	
日	見学先の事情等により、内容を変更する場合がある。現地への交通費、拝観料等が必要な場合がある。
英	